

瞬時にたるみ・くぼみによる影を一掃。
ベースメイクでも全域※1ハリを目指す

『B.A デイ プランプ ファンデーション』 2026年8月1日誕生

株式会社 ポーラ（本社：東京都品川区、代表取締役社長：小林 琢磨）は、ポーラ最高峰ブランド「B.A」より、2026年8月1日に『B.A デイ プランプ ファンデーション（リフィル 6色、各30g ¥13,750<税抜¥12,500>、別売ケース（スパチュラ付き）¥2,750<税抜¥2,500>』を、発売いたします。

B.A メークは「そのメークには、B.A スキンケアが生きている。」をコンセプトに、スキンケアと同様の考え方で研究開発をしています。本製品は、B.A クリーム※2で培ってきた知見と技術※3を応用し、スキンケア発想を日中のベースメイクとして昇華。長年にわたるハリ研究に基づき設計されています。B.Aが追求してきたハリという価値を、日中の仕上がりとして体現します。

◆製品特長

B.A クリームと共通の設計発想。メーク効果でもスキンケアでも、全域ハリを目指す。

【処方】 新開発・全方位※4プランプ処方で、全方位ふっくらとしたハリで満たされたような肌を目指す。

1：B.A クリームの乳化技術を応用し、ハリ感が持続

2：瞬時にたるみ、くぼみによる影を一掃し、リフトアップしたようなハリ仕上がり※5を目指す

3：夕方までくすみにくく、崩れにくい設計。B.A クリームの自己再生ベール※6の技術を応用

【成分】 B.A第7世代ベーシックスキンケア※7と共通の美容成分・BAコアエキス※8を含む、

B.A クリームと共通の美容成分※9を5種※10配合。うるおいに満ちたようなハリ肌を目指す。

【感触】 塗ったそばからプランプしたような、ぶるんとハリ感を感じるテクスチャー。

全国のポーラ ビューティーディレクター、コスメ&エステショップ「ポーラ ザ ビューティー」約400店舗、旗艦店「ポーラ ギンザ」・全国百貨店等ポーラコーナー108店舗を含む約2,500店、日本国内空港免税店コーナー11店舗、ポーラ公式オンラインストア (<https://www.pola.co.jp/ec/>) にてお取り扱いします。（店舗数は、2025年12月末時点）

海外では、中国大陸・香港・台湾・マカオ・タイランド・シンガポール・韓国・マレーシア・インドネシアの9の国と地域にて順次発売予定です。

2026年8月1日発売

B.A デイ プランプ ファンデーション

販売名：ポーラ B.A デイ プランプ ファンデーション

〈保湿クリーム・化粧下地・ファンデーション〉

¥13,750（税抜¥12,500）

SPF25・PA++

リフィル 6色 各30g



別売ケース（スパチュラ付き） ¥2,750（税抜¥2,500）

※1・4：顔全体に使用すること ※2：ポーラ B.A クリーム 7 ※3：処方のこと ※5：メーク効果による ※6：形状復元性のあるベール物性のごこと
※7：B.A ローション、B.A ミルク、B.A クリーム ※8：システイラタマリシホリアエキスとナギイカタ根エキスの複合成分
※9：保湿成分 ※10：BAコアエキス、EGクリアエキス、YACエキス、FPクリアエキス、白桜パークV



時間は、存在しない*1。

過去や今という時間の概念にとらわれず、

自分史上最高を目指す生き方を提唱するB.Aから、

B.Aのスキンケア成分*2を高*3濃度に配合したファンデーションが新たに誕生。

B.Aメイクには、「そのメイクには、B.Aスキンケアが生きている。」という発想のもと

40年以上肌を研究してきた、B.Aスキンケアの知見を搭載。

瞬時にたるみ・くぼみによる影を一掃。

ベースメイクでも全域*4ハリを目指す

『B.A デイ プランプ ファンデーション』 2026年8月1日誕生

B.A クリーム*5の技術*6を応用し、

B.A クリームと共通の美容成分*7 5種*8を配合。

塗った瞬間からぷるんとハリ感を感じるテクスチャーで、

使うたび、リフトアップしたようなハリ仕上がり*9を目指します。

2026年8月1日発売

B.A デイ プランプ ファンデーション

販売名：ポーラ B.A デイ プランプ ファンデーション

〈保湿クリーム・化粧下地・ファンデーション〉

¥ 13,750 (税抜¥ 12,500)

SPF25・PA++

リフィル 6色 各30g



N1



N2



N3



N5



P1



P2

別売ケース (スパチュラ付き) ¥2,750 (税抜¥ 2,500)

※1：時間や年齢にとらわれず、人の可能性を広げたいというブランドの想い ※2・7：保湿成分 ※3：自社従来品比 ※4：顔全体に使用すること ※5：ポーラ B.A クリーム 7
※6：処方のこと ※8：BAコアエキス、EGクリアエキス、YACエキス、FPクリアエキス、白桜パークV ※9：たるみ・くぼみによる影を一掃するメイク効果による

POLA



「B.A」について

ポーラ最高峰ブランド「B.A」は、1985年の誕生以来、人が本来持つ可能性を引き出す考え方「バイオアクティブ理論」を提唱してきました。ハリ肌研究をベースに、「人の可能性は広がる」という思想のもと、肌にとどまらず人そのものを多角的に捉えた研究を重ねてきました。

2025年に誕生した第7世代では、過去や今という時間の概念にとらわれず、自分史上最高を目指す生き方を提案し、「時間は、存在しない※1。」というメッセージを発信しています。

B.A メークは「そのメークには、B.A スキンケアが生きている。」をコンセプトに、スキンケアと同様の考え方で研究開発をしています。本製品は、B.A クリーム※2で培ってきた知見と技術※3を応用し、スキンケア発想を日中のベースメークとして昇華。長年にわたるハリ研究に基づき設計されています。B.Aが追求してきたハリという価値を、日中の仕上がりとして体現します。

※1：時間や年齢にとらわれず、人の可能性を広げたいというブランドの想い ※2：ポーラ B.A クリーム 7 ※3：処方のこと

『B.A デイ プランプ ファンデーション』について

**B.A クリーム※1と共通の設計発想。
メーク効果でもスキンケアでも、全域※2ハリを目指す。**

処方 新開発・全方位※3プランプ処方で、全方位ふっくらとしたハリで満たされたような肌を

【全方位プランプ処方の特長】

- 1：B.A クリームの乳化技術を応用し、ハリ感が持続
- 2：瞬時にたるみ、くぼみによる影を一掃し、リフトアップしたようなハリ仕上がり※4を目指す
- 3：夕方までくすみなく、崩れにくい設計。B.A クリームの自己再生ベール※5の技術を応用

1：B.A クリームの乳化技術を応用し、ハリ感が持続

B.A クリームの乳化技術を応用し、「うるおいを与える」と「うるおいをキープする」異なる機能を持つ2種のエマルジョンを配合した、B.Aメーク初となる設計。
落し蓋のようにうるおいを浸透※6させ、閉じ込めることで、塗ったそばからハリ感を感じ、夕方までうるおい感触が持続します。

※1：ポーラ B.A クリーム 7 ※2・3：顔全体に使用すること ※4：メーク効果による ※5：形状復元性のあるベール物性のこと ※6：角層まで

2：瞬時にたるみ、くぼみによる影を一掃し、リフトアップしたようなハリ仕上がり※1を

B.A クリーム※2から着想を得て、ベールの光拡散性を高めることで、カバー力が約123%にアップ※3。

粉体量を約23%カット※4しながらも、光を拡散してカバーすることで、色むらやくすみだけでなく、たるみ・くぼみなどの形状に起因する影までカバーし、リフトアップしたようなハリ仕上がりを目指します。

粉体量
約23%
カット

カバー力
約123%
にアップ

色むらだけでなく、頬のくぼみによる影までカバーし、
リフトアップしたようなハリ仕上がり



無塗布



自社従来品
(色号数：P2) 塗布



B.A デイ プランプ ファンデーション
(色号数：P2) 塗布

※1：メーク効果による ※2：ポーラ B.A クリーム 7 ※3・4：色号数N3での自社従来品比

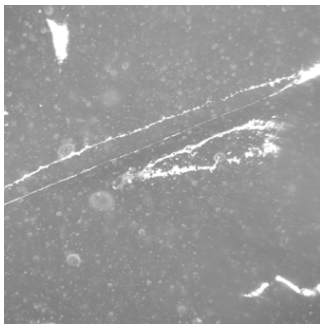
3：夕方までくすみにくく、崩れにくい設計。B.A クリーム※1の自己再生ベール※2の技術を応用

B.A クリームの自己再生ベールの技術を応用。

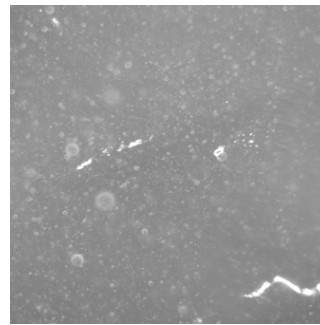
皮脂や汗、表情の動きによって一度崩れても、ベールが自己再生※3することで、ハリ仕上がりが持続します。さらに、粉体量を23%カット※4することで、夕方になってくすみにくく、毛穴などの凹凸にファンデーションがたまりにくい。

ベールの特性

傷を加えた直後



一定時間経過後



膜が平らになり、傷が目立たなくなる

実験方法：特定の油と膜感のある油系増粘剤を組み合わせ形成させた膜に傷をつけて、修復の様子を確認した。

※1：ポーラ B.A クリーム 7 ※2・3：形状復元性のあるベール物性のこと ※4：色号数N3での自社従来品比

メイクの上から化粧直しをしても、ハリ仕上がりに

B.A デイ プランプ ファンデーション（色号数：P2）で化粧直し



ベースメイクが崩れた状態



B.A デイ プランプ ファンデーションで化粧直し後

成分

B.A クリーム※1と共通の美容成分※2を5種※3配合。使うたび、ハリを

B.A第7世代ベーシックスキンケア※4と共通の美容成分・BAコアエキス※5を含む、B.A クリームと共通の美容成分5種を配合。うるおいに満ちたようなハリ肌を目指します。

※1：ポーラ B.A クリーム 7 ※2：保湿成分 ※3：BAコアエキス、EGクリアエキス、YACエキス、FPクリアエキス、白桜パルクV ※4：B.A ローション、B.A ミルク、B.A クリーム ※5：シストセイラタマリシホリアエキスとナギイカダ根エキスの複合成分



【 製品特長 】

感性品質

テクスチャー

塗ったそばからプンプしたような、ぶるんとハリ感を感じるテクスチャー。
濃厚で弾力のあるテクスチャーが、なめらかに伸び広がり密着。

香り

感性科学発想。
B.A共通の「フローラルウッディアコード」を
ベースに、グリーンシトラスのすっきりとした
透明感を際立たせた、
清らかで落ち着きを感じる香りです。



※：イラストはイメージです

デザイン

コンセプト：飛躍への衝動

造形モチーフは人。
常に強さ/弱さ、正/負、相反するものを内包しているからこそ美しい、
柔軟で多様な人らしさを表現しています。
見る角度で常に印象を変容させる、動き、存在感を感じさせるようなデザインです。



B.Aの生命美を長年にわたり表現いただいている、世界的フラワーアーティストの東 信氏と新しいブランドアートに挑戦。

「植物」「自然」「人」その様々な生命の営み、時間を、多層的に重ね合わせ、時間という概念からも解放された、神秘的で可能性に満ちた世界を想像させるアートワークです。

B.Aのアートワークコンセプト：

「Timeless Possibility（時空からの解放）」

生命の営みを多層的に

「重ね合わせ」て出来上がっている。

物事の本質や生き方、

そして人の中には何層もの、何面もの顔がある。

1つのビジュアルの中で多層的に魅せることで、

その複雑さや多面性を提示し、見なれた様々な現象の融合が

可能性をつくり、世界を変え新しく広がっていくことを表現。

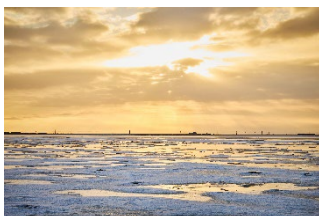


植物



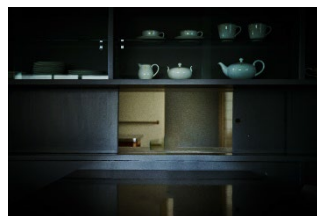
アマリリス

自然

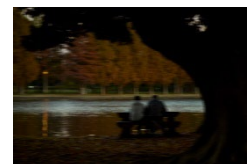
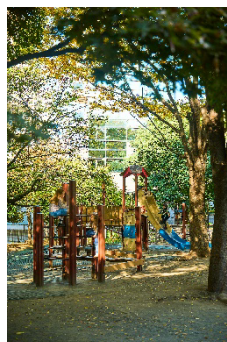


夕日

人の営み



ダイニング



公園

東 信（あずま まこと）

東 信、花樹研究所『AMKK』主宰。東京・南青山に、オートクチュールの花屋を構える。また2005年からニューヨーク、パリ、ドイツなど国内外で精力的な活動を展開。

花、植物のみが有する神秘的な形を美的なレベルに変換し表現することで、植物の価値を高める活動を続けている。



【 製品特長 】

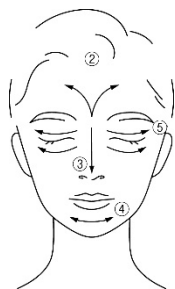
使用ステップ

スキンケア品で肌を整えた後にご使用ください。
よりカバー力・化粧もちをお求めの場合は下地の併用がおすすめです。

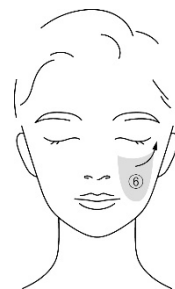
<B.A デイ プランプ ファンデーション 使用方法>



STEP1 :
スパチュラで適量を手の甲に取り、
指全体に広くなじませ、
頬をやさしく引き上げるように
顔の内側から外側に向かって塗布します。
もう片頬も同様に仕上げます。



STEP2 :
再度指になじませ、
額の中心から外側に向かってのばした後、
細かな部分にも塗布します。



STEP3 :
最後に頬を引き上げるように
指をすべらせます。
もう片頬も同様に仕上げます。

配合成分

配合目的	配合成分	全成分表示名称
保湿成分	BAコアエキス [※]	シストセイラタマリシホリアエキス、ナギイカダ根エキス
	YACエキス [※]	ヨモギ葉エキス
	EGクリアエキス [※]	レンゲソウエキス
	白桜パークV [※]	ヨーロッパシラカバ樹皮エキス、オウレン根茎エキス
	FPクリアエキス	ハマナス花エキス
	レシチン	レシチン
保湿性粉体	保湿性粉体	酸化チタン、グリセリン、水、ヒアルロン酸Na
赤色光透過粉体	赤色光透過粉体	シリル化シリカ

※：ポーラオリジナル複合成分またはポーラオリジナル成分。